

《真岡市パブリックコメント》真岡市都市計画マスタープラン(案)についての意見・提言

提出者：2名 提案総数：4項目

番号	項目	提出された意見・提言	計画修正の有無及び内容又は反映できない理由	意見に対する市の考え方
1	P. 59 第3章 全体構想 8. 観光まちづくりの方針 ①観光交流拠点の形成	・真岡西中学校周辺にマウンテンバイクの専用コースを作っているかどうか。	修正無 (本計画は、まちづくりの方向性を示すもので、個々の整備計画までは記載しないため)	本計画は、まちづくりの方向性を示す役割を持つものです。 このため、各種事業の詳細については、具体的な整備計画を策定する際に検討していきます。
2	P. 59 第3章 全体構想 8. 観光まちづくりの方針 ①観光交流拠点の形成	・井頭公園周辺にキャンピングカー専用の停泊場所を作っているかどうか。	一部修正 (本計画は、まちづくりの方向性を示すもので、個々の整備計画までは記載しないが、多様なレクリエーションのニーズに応えるため、 <u>レクリエーション</u> の文言を追加する)	井頭公園周辺に関しては、多様な観光ニーズに応える拠点としての充実などのまちづくりの方向性を示しています。(P59 参照) これに加え、多様なレクリエーションのニーズにも応える拠点としての充実を図るため、修正を行います。(P59 参照)
3	P. 39 第2章 まちづくりの目標と将来フレーム 1. まちづくりの目標 P46～P49 第3章 全体構想	・まちづくりの課題において、人口減少社会や整備済都市基盤施設の維持管理を整理しているが、これらに対応する内容が明確になっていないのではないかと。	一部修正 (本計画では、人口減少社会や整備済都市基盤施設への対応について既に記載しているが、さらに人口減少社会へ対応する内容として、 <u>人口減少社会に対応していくための</u> 文言を追加する)	人口減少社会に関しては、自然と都市の調和に配慮し、「集約型都市構造(コンパクトシティ)」の実現を目指す考えであり、真岡地域や二宮地域、中村地域の中心拠点における多様な都市機能の集積を図る考えです。(P42 参照) これに加え、既存ストックの活用、空き家・空き店舗の適切な維持管理や資源としての活用の中に、人口減少社会に対応していくための明記します。(P46 参照) 都市基盤施設に関しては、幹線道路や公園、上下水道施設の適切な維持管理や耐震化などの方向性を既に示しています。 (P50, P54, P57 参照)
		・まちづくりの目標や全体構想の中で、人口減少の予測と関連づけながら、今後の市街地整備のあり方を明確にする必要があるのではないかと。	修正無 (本計画では、今後の市街地整備のあり方などについて既に記載しているため)	総人口に関しては、徐々に減少していく予測結果となっていますが、市街地整備等の取組みを行わなければ、予測結果以上の人口減少も懸念されます。 このため、基本的には、新たな市街地拡大はしないものの、人口の維持・増加を目指す取組みとして、住宅地の整備(長田地区、亀山北地区、中郷・萩田地区)や企業誘致の推進(第5工業団地、大和田産業団地)、観光ネットワークによる魅力の創出などを図る考えです。(P47, P60, P69, P91 参照)
4	P. 107～P. 108 第5章 まちづくりの推進方策 2. 都市計画マスタープランの推進方策	・推進方策について、具体的な事業内容や優先順位を計画の中に明記する必要があるのではないかと。	修正無 (本計画は、まちづくりの方向性を示すもので、個々の事業内容までは記載しないため)	本計画は、まちづくりの方向性を示す役割を持つものです。 このため、各種事業の詳細については、具体的な整備計画を策定する際に検討していきます。